

ニ ッ キ ン

2005年(平成17年)8月19日(金曜日)

## フジズム

### 競争力の審査基準の確立を

北上電設工業 社長 高橋 たいじろう 第二郎氏



北上電設工業(本社:宮城県石巻市、資本金6000万円、従業員40人)はオフィスビルや家庭の冷暖房システムを省エネルギー化する電気工事を手がけている。主力商品は冷暖房費を最大30%削減できる「エコシルフィ」。天井に設置した小型ファンにより気流を発生させて室温のムラを解消するシステムで、01年度省エネ大賞(省エネルギーセンター主催)に選ばれた。04年度は全国65の代理店を通じ2万台販売、金融界では北国銀や宮城第一信金が導入した。

高橋社長は「もともと機械工事業だったが、日本創造経営グループの

コンサルタントから提言を受けて商品開発に励んだ。成功した秘訣は生活者の目線での開発」。設置場所の選定には天井の高さや障害物などによって変化する気流を調査する技術が必要。こうした技術は学識者の間でも研究が始まったばかりで、現場で確立した設置ノウハウが同社の強みになっている。

取引金融機関はメインが東北銀。他に七十七銀、商工中金。「行動力や企画力など企業の競争力を審査する基準を確立してほしい。また国の中小企業支援策など経営に有益な情報の提供も必要」と。(仙台)